



子育てクイズ

おもちゃと知育玩具
どっちが大事？
と言われたら？

あなたなりの回答を
考えてみましょう！



↓↓子育てポケットとしての回答は次頁へ↓↓

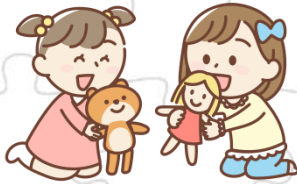


遊びと知育玩具

おもちゃも知育玩具もどっちも大事!

子どもにとって、楽しくて夢中になれることが、一番の遊びであり、一番のおもちゃです。おもちゃと知育玩具のどちらが良い?ではなく、どっちも大事!これが答えです。自ら興味関心をもって主体的におもちゃで遊んでいる時も、大人から与えられた知育玩具で能動的に遊んでいる時も、

夢中に遊んでいる時は、脳が飛躍的に活性化しています。



夢中で遊んでいるときは 小さな科学者!



せっかく新しい知育玩具を買ってきたのに、我が子はペットボトルをコロコロ転がして遊んでいる…ということもよくあります。そこでペットボトルを取り上げるのではなく、その遊びを見守ってみましょう。

例えば、子どもがはがれかかっている壁紙を見つけ、指でつまんではがそうとしている場面。つい大人は「いたずらだ」と捉えてしまいがちですが、子どもにとっては「どうしてこうなってるの?」「どうしたらはがれるのかな?」と思考し、研究と実験の真っ最中なのです。

子どもは皆、夢中になって遊んでいる時は小さな科学者です。脳をフル回転させながら、予想→実験を繰り返して、答えを導こうとしています。その繰り返しこそが幼児の遊びであり、幼児期の行動です。





遊びと知育玩具

積み木で広がる遊びの世界!

お子さまに知育玩具を贈りたいのであれば、ぜひ積み木をお勧めします。想像力豊かに遊ぶ乳幼児期には、積み木が家にも車にも何にでも変身します。積み上げ方や並べ方を自分で変えて遊ぶ中で、奥行きなどの空間把握能力が身に付き、算数・数学教育にも繋がっていきます。



● 積み木の遊び方

積み木で遊ぶときは、まず保護者が楽しく遊ぶ姿を見せてあげましょう。1～2個積み上げてみせ「すごいでしょ」と声をかけます。お子さまが真似をして、1個でも積んだら拍手です！最初の内は積んだ積み木をすぐに崩すことも積み木の遊び方のひとつです。崩すこと・崩れる様子を研究→実験しているのだと思って見守ってくださいね。

作ったものを上から見たり、向こう側から見たり、壊したり積み上げたりすることに加え、円柱は転がすなど意外な遊び方も披露しておきましょう。

● 積み木の選び方

積み木を選ぶ際は、少し重いくらいがちょうど良く、形の中に三角や円柱が入っていて、箱にしまえるタイプが良いでしょう。プラスチックの積み木は軽すぎて「乗せた感覚・置いた感覚」があまり感じることができません。積んだ時の音や手触りなどを考えると、木製の積み木の方がお勧めです。

